

# 退院後の生活を見据えて

## 介護保険サービスとの連携

### 【事例紹介】

脳出血を発症して回復期リハビリ病棟に入院していた患者さん。退院後には、介護保険サービスが必要になると考え、入院の早期から訪問リハビリのスタッフと退院後の生活での心配事等を共有してきました。退院後に利用する予定のサービスの担当者と密に連携をとりスムーズな引継ぎを行う事が出来ました。

訪問リハビリのスタッフと通所リハビリのスタッフが退院時に、ご自宅まで同行しその場で動作の確認や自宅環境の再確認、御家族への指導を行う事が出来、安全な在宅生活のスタートをきる事が出来ました。



訪問リハビリの先輩と相談



退院初日の訪問リハでの様子

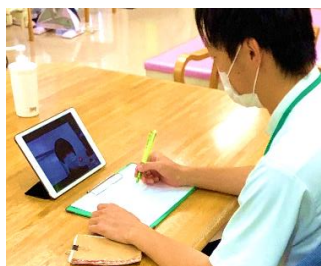
リハビリ新聞



豊田えいせい病院  
2021年  
6月25日  
第26号

## タブレットを利用して 目で見て情報共有を

当院ではタブレットで静止画または動画を撮影し、歩行状態の変化や動作状況・指導に役立てています。現在、面会制限により動作指導を十分に行えない場合があります。その際にご家族の不安を少しでも取り除き、安心して生活していただけるようにと考えています。その他に、スタッフ同士の情報共有、集団リハビリのレクリエーションやZoomを利用した院内勉強会の開催等にも使用しています。



離れた場所から  
勉強会参加



集団レクにて  
上映会開催

## 肩こり予防・改善運動 ～リハビリ小ネタ～

コロナ禍の中、なかなか外に出られない日が続いています。そこで今回は肩のストレッチについて紹介します。

☝ストレッチをするときのポイント☝

- 伸ばしている時は**息を止めない**こと
- お風呂上がり等、**身体が温まっている時**が効果的
- 伸ばしている部分**以外**が痛くなる時は控える

### ●肩の後ろ側を伸ばす運動



- ①肘を曲げ、手のひらを肩になるべく近づける
- ②肘で大きく丸を書くように動かす

※片側ずつでもOK

### ●肩の外側を伸ばす運動



- ①肘を伸ばしたまま腕を前に上げる
- ②反対の手で肘を下から支え、胸に近づける

豊田えいせい病院  
通所リハビリテーションは  
7月より  
短時間サービスを開始します

豊田えいせい病院 診療技術部

回復期リハビリ科 TEL : 0538-34-6123 FAX : 0538-34-6231

療 養リハビリ科 回復期リハビリ科と共通

通 所リハビリ科 TEL : 0538-34-6223 FAX : 0538-34-6222

訪 問リハビリ科 TEL : 0538-34-6137 FAX : 0538-34-6231